

おうかではりいせき
相可出張遺跡 第2次

所在地：多気郡多気町相可（たきぐんたきちょうおうか）

遺跡への経路：相可高等学校敷地内（武道場隣）

県道 160 号多気八太線相可交差点を西に入り、県道 421 号勢和兄国松阪線を約 500m 西進してください。なお、学校敷地内のため、見学の際には学校事務室で入校許可を得てください。

位置情報 URL：

<http://www.gis.pref.mie.lg.jp/mmm/index.html?z=128&ll=34.504358796296294.136.53624576271187>

調査期間：平成 22 年 4 月 28 日（水）～8 月 4 日（水）(予定)

調査面積：920 m² (予定)

主な遺構：溝、土坑（地面に掘られた穴）など

主な遺物：中世の土師器・山茶碗など

コメント：相可出張遺跡は、平成 7 年度の調査で奈良時代後半から鎌倉時代初頭の大溝、掘立柱建物（ほったてばしらたてもの）などが見つかりました。このうち大溝は、条里制（じょうりせい）との関わりが考えられています。

見頃：6 月下旬

写真の説明：大溝を掘削中です！



問い合わせ先

〒515-0325 三重県多気郡明和町竹川 503 番地

調査研究 I 課 / 担当者：相場・奥田

電話番号:0596-52-1732 / FAX:0596-52-7035

E-mail:maibun@pref.mie.jp